

神の川ヒュッテは静かな年末年始を迎えました

今春は東海自然歩道歩き登山者のご来訪をお待ちしています

神の川ヒュッテの年末は折花神社へのしめ縄の奉納、パパア宮、ジジイ宮への松かざりと盛り沢山の祭事がありました。4月17日(日)の北丹沢の山開きを皮切りに大室山・桧洞丸・蛭ヶ岳への登山の始まりとなります。ボランティア活動も数多く計画していますので、ご協力下さい。

平成23年北丹沢神の川流域山開きのご案内

北丹沢神の川流域の春を告げる山開きをここにご案内します。神の川ヒュッテは平成19年の災害から見事立ち直り4年目を迎えました。今年も北丹沢の守り神の折花神社に集合し、安全祈願を行うと共に、神の川林道の清掃を行い、時間のある方は、広河原のシカ柵・植林地の視察を行います。

また、7月3日(日)に実施される北丹沢12H山岳耐久レースの関係者と参加選手の安全祈願も行います。役員、ボランティア参加者、選手の皆様のご参加をお待ちしています。山開きを下記の内容で実施致しますが、前日宿泊を希望される方は、事前に申込下さい。

なお、副食類、飲物は各自ご持参方お願いします。宿泊費は無料となっています。

記

1. 日 時 平成23年4月17日(日) 8時30分集合
2. 集合場所 折花神社前
3. その他

- ・ゴミの集積地を青根音久和パパア宮、折花神社としますが、神の川林道の清掃は行き帰りご協力下さい。

- ・折花神社神事後、広河原のシカ柵・植林地を視察します

申込先 NPO北丹沢山岳センター(北丹沢山開き実行委員会)
TEL 042-687-4011 FAX042-687-5279

メール:kita@tanzawa.eeyo.jp

申込締切 平成23年4月10日

紅葉の中、神の川ウオークに80名が参加

玉川アルプスホルンクラブの演奏が花を添える

平成22年11月23日の勤労感謝の日に主催・NPO北丹沢山岳センター、後援・青根地域振興協議会及び緑区役所により、第一回神の川街道ウオークが開催されました。

参加者は地元青根地域振興協議会傘下の青根5自治会員より40名、NPO北丹沢山岳センターより30名及びホルン演奏者を含め総勢80名の参加となりました。

この神の川街道ウオークで神の川街道の歴史・文化等の説明が関戸基法会長を中心に、NPO北丹沢山岳センター杉本憲昭理事長の2名により行われました。

10kmを歩く神の川街道ウオークは美しい紅葉の中、青根いやしの湯、神の川キャンプ場、神の川ヒュッテの3ヶ所で素晴らしいホルンの演奏を聴きながら、一人の落伍者もなくゴール出来ました。ゴール地点ではカレーライス及び東北名物のせんべい汁が提供され参加者一同幸せを満喫していました。

コースは青根休暇村(9:15)～青根諏訪神社(10:00)～このま沢キャンプ場(10:30)～音久和パパア宮～神の川キャンプ場(12:00)～折花神社～立石建設～山の神～神の川ヒュッテ(13:30)の約4時間の行程でした。



神の川流域広河原下草刈りと植林活動

11月27日(土)～28日(日)に延べ

45名のボランティアが参加

NPO北丹沢山岳センターによる恒例の神の川流域広河原下草刈りと植林活動は好転に恵まれ紅葉の中作業が行われました。

植林活動を実施しているエリアは彦右エ門の谷沿いにあり、数年前の土砂災害により一部が崩壊し、神奈川県県央事務所に修復の要請を行っていましたが、年内完成を目標に地元の業者により改修工事が進められていました。



これで、植林を行っているエリアが土砂災害から守られることが確認でき、ボランティア活動に、力が入り全員真剣に取り組んでいました。

今回は鹿柵内の下草刈りと神奈川県環境保全センターから提供された、ブナ・ナラ、クヌギの3種類150本を補植致しました。なお、鹿柵の設置にかかわらず、鹿の進入が確認されましたので、来年は鹿が入り込まないように鹿柵の補強工事をおこなうことを予定しています。

27日(土)の夜は神の川ヒュッテで、ボランティア活動の交流会が行われ、地元だけでなく、埼玉、東京、横浜、川崎からの参加者があり、夜遅くまで山の話に盛り上がりました。

その中で、かつては神の川ヒュッテ周辺では神奈川県の県花である山百合が咲き乱れていたことが話題になり、今一度再生し、多くの人に楽しんでもらおうとの話がまとまりました。

今年は数本が芽をだし咲きましたが、山百合の咲き乱れる里を目指し、今後神奈川県、相模原市と協力体制を築いて行こうと確認しました。

平成23年度の広河原のボランティア補助制度は受諾しないで自前でやります。

平成23年度は、シカ柵設置活動を実施します。

9月4日(日) 神の川流域・広河原シカ柵設置活動工事
11月27日(日) 北丹沢広河原植林活動

秋には神ノ川ウオークも計画

神奈川県花ヤマユリの球根について

現物支給できる制度があるか?

神奈川県環境保全センターの課長、緑区高部区長へお願いしています。